

1. 件名：国立研究開発法人日本原子力研究開発機構核燃料サイクル工学研究所の事業者防災訓練の概要説明について

2. 日時：平成29年9月21日（木） 15時15分～16時15分

3. 場所：日本原子力研究開発機構核燃料サイクル工学研究所 保安検査官室

4. 出席者

原子力規制庁東海・大洗原子力規制事務所

小嶋原子力防災専門官、杉山原子力保安検査官

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

核燃料サイクル工学研究所 危機管理課／核物質防護管理課

マネージャー、他3名

5. 要旨

核燃料サイクル工学研究所が原子力災害対策特別措置法（以下「原災法」という。）に基づき実施する、事業者防災訓練の計画概要について説明を受けた。

主な内容は、以下のとおり。

・ 訓練実施日

平成29年10月19日（木）

・ 訓練想定

プルトニウム燃料技術開発センター内の施設において臨界が発生し、原災法第15条に該当する事象に至るほか、高線量被ばく者が発生することを想定

・ 訓練形態

シナリオ非提示による訓練

東海・大洗原子力規制事務所からは、昨年度の訓練からの改善点等を確認したほか、訓練目的を達成するための訓練の重点事項の明確化について助言した。

6. その他

配付資料なし